

2024-2026年度カリキュラム
システムデザイン工学部 教職課程 授業科目配当表

免許法上の区分	項目に含めることが必要な事項	科目名	コマ	単位	必選目	配当年	配当期	授業形態	備考	教職コード		
第二欄	教科に関する専門的事項	職業指導	1	2	自	3	半期(前)	講義	工業必修科目・学科専門科目	161職指		
		工業技術概論	1	2	自	3	半期(後)	講義	工業必修科目・学科専門科目	160工業		
		情報と職業	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目・履修は2年以上	1300情①		
		情報化社会とコミュニケーション	1	2	選	234	半期(前/後)	講義	情報科目・人間科学科目	1300情①		
		情報化社会と知的財産権	1	2	選	234	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目	1300情①		
		情報倫理	1	2	選	234	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目	1300情①		
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	栽培	1	1	自	2	半期(前)	実験・実習	技術必修科目・学科専門科目・夏期集中授業	1720生物		
		数学科教育法	1	4	自	2	通年	講義	数学必修科目	3201		
		技術科教育法	1	4	自	2,3	通年	講義	技術必修科目・技術科指導法と隔年開講(2026年度開講)	3203		
		情報科教育法	随時	4	自	2,3	通年	講義	情報必修科目・集中講義	3204		
		工業科教育法	1	4	自	2,3	通年	講義	工業必修科目	3205		
		数学科指導法	1	4	自	3	通年	講義	中学数学必修科目	3206		
	技術科指導法	1	4	自	2,3	通年	講義	技術必修科目・技術科教育法と隔年開講(2026年度開講せず)	3208			
		技術科指導法	1	4	自	2,3	通年	講義	技術必修科目・技術科教育法と隔年開講(2026年度開講せず)	3208		
	第三欄	教育に関する基礎的理解に	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育学概論	1	2	選	1	半期(前)	講義	免許必修科目・人間科学科目・夏期集中講義	3301
			教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校への対応を含む)	教職入門	1	2	自	1	半期(前)	講義	免許必修科目	3302
			教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育社会学	1	2	選	1	半期(後)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3303
			幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の課程	教育心理学	1	2	選	1	半期(後)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3304
			特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育	随時	1	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3305
			教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	1	2	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目	3306
第四欄	道徳、総合的、社会的、関係性、指導、学習の時間、相談等に指	道徳の理論及び指導法	道徳理論と指導法	随時	2	自	3	半期(前)	講義	中学免許必修科目・夏期集中講義	3401	
		中)総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	随時	1	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3402	
		総合的な探究の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	随時	1	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3402	
		特別活動の指導法	特別活動論	随時	1	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3403	
		教育の方法及び技術/情報通信技術を活用した教育理論及び方法	教育の方法と技術(情報通信技術の活用含む)	1	2	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目	3404	
		生徒指導の理論及び方法/進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論	1	2	自	2	半期(後)	講義	免許必修科目	3405	
第五欄	関関する実践に	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	教育相談	随時	2	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3406	
		教育実習	教育実習セミナー	随時	2	自	4	通年	講義・演習	免許必修科目・集中講義	3501	
			教育実習 I	随時	2	自	4	通年	実験・実習	免許必修科目・集中講義	3502	
			教育実習 II	随時	2	自	4	通年	実験・実習	中学免許必修科目・集中講義	3503	
教職実践演習	教職実践演習(中・高)	随時	2	自	4	半期(後)	講義・演習	免許必修科目・夏期集中講義	3504			
第六欄	す自大に学が目定独	介護福祉論	介護福祉論	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	中学免許必修科目・人間科学科目・2年次履修	3601	
		介護等体験特論	介護等体験特論	随時	1	自	3	通年	講義	中学免許必修科目・集中講義	3602	

付記:

1. 上表の科目を履修するためには、教職課程履修の手続(教職課程履修費の納入)が必要となる。
(但し、「教育学概論」「教育社会学」「教育心理学」を除く人間科学科目については、その限りではない。)
2. 「教科に関する専門的事項」の科目は、上表の科目以外は、各学科に専門科目として配当されている。
3. 「介護等体験特論」は、介護等体験の実施(原則3年次)と併行して履修が必須となる(中学免許のみ)。また「介護福祉論」は、介護等体験実施前には既に修得済であること。
4. 教育実習の実施(4年次)および教育実習関連科目(「教職実践演習」を含む)の履修に際しては、教育実習前提科目である各教科の指導法(教育実習の実施教科)ならびに「教職入門」「教育学概論」「教育心理学」の各科目単位を、3年次までに予め修得していることが原則として必須となる。
5. 各科目の配当期は変更となる可能性がある。変更となった場合は、履修の手引きやUNIPAで通知する。

2023年度カリキュラム
システムデザイン工学部 教職課程 授業科目配当表

免許法上の区分	項目に含めることが必要な事項	科目名	コマ	単位	必選目	配当年	配当期	授業形態	備考	教職コード	
教科及び教職に関する科目	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	職業指導	1	2	自	3	半期(前)	講義	工業必修科目・学科専門科目	161職指
			工業技術概論	1	2	自	3	半期(後)	講義	工業必修科目・学科専門科目	160工業
			情報と職業	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目・履修は2年次以上	1300情①
			情報化社会とコミュニケーション	1	2	選	234	半期(前/後)	講義	情報科目・人間科学科目	1300情①
			情報化社会と知的財産権	1	2	選	234	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目	1300情①
			情報倫理	1	2	選	234	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目	1300情①
			木材加工	1	1	自	2	半期(前)	実験・実習	技術必修科目・学科専門科目・夏期集中授業(2025年度以降開講せず)	1700材料
			栽培	1	1	自	2	半期(前)	実験・実習	技術必修科目・学科専門科目・夏期集中授業	1720生物
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	数学科教育法	1	4	自	2	通年	講義	数学必修科目	3201	
		技術科教育法	1	4	自	2,3	通年	講義	技術必修科目・技術科指導法と隔年開講(2026年度開講)	3203	
		情報科教育法	随時	4	自	2,3	通年	講義	情報必修科目・集中講義	3204	
		工業科教育法	1	4	自	2,3	通年	講義	工業必修科目	3205	
		数学科指導法	1	4	自	3	通年	講義	中学数学必修科目	3206	
		技術科指導法	1	4	自	2,3	通年	講義	技術必修科目・技術科教育法と隔年開講(2026年度開講せず)	3208	
	教育の基礎的理解に	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想 教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校への対応を含む) 教育に関する社会的・制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。) 幼児・児童及び生徒の心身の発達及び学習の課程 特別の支援を必要とする幼児・児童及び生徒に対する理解 教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育学概論	1	2	選	2	半期(前)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3301
			教職入門	1	2	自	1	半期(前)	講義	免許必修科目	3302
			教育社会学	1	2	選	2	半期(後)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3303
			教育心理学	1	2	選	1	半期(後)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3304
			特別支援教育	随時	1	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3305
			教育課程論	1	2	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目	3306
	道徳、総合的な学習の時間、特別活動等の指導に	道徳の理論及び指導法 中)総合的な学習の時間の指導法 高)総合的な探究の時間の指導法 特別活動の指導法 教育の方法及び技術/情報通信技術を活用した教育理論及び方法 生徒指導の理論及び方法/進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	道徳理論と指導法	随時	2	自	3	半期(前)	講義	中学免許必修科目・夏期集中講義	3401
			総合的な学習の時間の指導法	随時	1	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3402
			特別活動論	随時	1	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3403
			教育の方法と技術(情報通信技術の活用含む)	1	2	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目	3404
生徒・進路指導論			1	2	自	2	半期(後)	講義	免許必修科目	3405	
教育相談			随時	2	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3406	
関教育する実践に	教育実習	教育実習セミナー	随時	2	自	4	通年	講義・演習	免許必修科目・集中講義	3501	
		教育実習 I	随時	2	自	4	通年	実験・実習	免許必修科目・集中講義	3502	
		教育実習 II	随時	2	自	4	通年	実験・実習	中学免許必修科目・集中講義	3503	
		教職実践演習	随時	2	自	4	半期(後)	講義・演習	免許必修科目・夏期集中講義	3504	
す自大に学設が定独		介護福祉論	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	中学免許必修科目・人間科学科目・2年次履修	3601	
		介護等体験特論	随時	1	自	3	通年	講義	中学免許必修科目・集中講義	3602	

付記:

1. 上表の科目を履修するためには、教職課程履修の手続(教職課程履修費の納入)が必要となる。(但し、「教育学概論」「教育社会学」「教育心理学」を除く人間科学科目については、その限りではない。)
2. 「教科に関する専門的事項」の科目は、上表の科目以外は、各学科に専門科目として配当されている。
3. 「介護等体験特論」は、介護等体験の実施(原則3年次)と併行して履修が必須となる(中学免許のみ)。また「介護福祉論」は、介護等体験実施前には既に修得済であること。
4. 教育実習の実施(4年次)および教育実習関連科目(「教職実践演習」を含む)の履修に際しては、教育実習前提科目である各教科の指導法(教育実習の実施教科)ならびに「教職入門」「教育学概論」「教育心理学」の各科目単位を、3年次までに予め修得していることが原則として必須となる。

2022年度カリキュラム
システムデザイン工学部 教職課程 授業科目配当表

免許法上の区分		項目に含めることが必要な事項	科目名	コマ	単位	必選目	配当年	配当期	授業形態	備考	教職コード	
教科及び教職に関する科目	第二欄	教科に関する専門的事項	職業指導	1	2	自	3	半期(前)	講義	工業必修科目・学科専門科目	161職指	
			工業技術概論	1	2	自	3	半期(後)	講義	工業必修科目・学科専門科目	160工業	
			情報と職業	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目・履修は2年以上	1300情①	
			情報化社会とコミュニケーション	1	2	選	234	半期(前/後)	講義	情報科目・人間科学科目	1300情①	
			情報化社会と知的財産権	1	2	選	234	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目	1300情①	
			情報倫理	1	2	選	234	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目	1300情①	
			木材加工	1	1	自	2	半期(前)	実験・実習	技術必修科目・学科専門科目・夏期集中授業(2025年度以降開講せず)	1700材料	
			栽培	1	1	自	2	半期(前)	実験・実習	技術必修科目・学科専門科目・夏期集中授業	1720生物	
		各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	技術科教育法	1	4	自	2,3	通年	講義	技術必修科目・技術科指導法と隔年開講(2026年度開講)	3203	
			情報科教育法	随時	4	自	2,3	通年	講義	情報必修科目・集中講義	3204	
	工業科教育法		1	4	自	2,3	通年	講義	工業必修科目	3205		
	技術科指導法		1	4	自	2,3	通年	講義	技術必修科目・技術科教育法と隔年開講(2026年度開講せず)	3208		
	第三欄	教育に関する基礎的理解に	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育学概論	1	2	選	2	半期(前)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3301
			教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校への対応を含む。)	教職入門	1	2	自	1	半期(前)	講義	免許必修科目	3302
			教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育社会学	1	2	選	2	半期(後)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3303
			幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の課程	教育心理学	1	2	選	1	半期(後)	講義	免許必修科目・人間科学科目	3304
			特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育	随時	1	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3305
			教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	1	2	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目	3306
			第四欄	道徳、及び総合的な学習の時間の指導法に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳理論と指導法	随時	2	自	3	半期(前)	講義
	中)総合的な学習の時間の指導法(高)総合的な探究の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法			随時	1	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3402
特別活動の指導法	特別活動論	随時			1	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3403	
教育の方法及び技術/情報通信技術を活用した教育理論及び方法	教育の方法と技術(情報通信技術の活用含む)	1			2	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目	3404	
生徒指導の理論及び方法/進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	生徒・進路指導論	1			2	自	2	半期(後)	講義	免許必修科目	3405	
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)	教育相談	随時			2	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3406	
第五欄	関教する実科践目に	教育実習			教育実習セミナー	随時	2	自	4	通年	講義・演習	免許必修科目・集中講義
			教育実習 I	随時	2	自	4	通年	実験・実習	免許必修科目・集中講義	3502	
			教育実習 II	随時	2	自	4	通年	実験・実習	中学免許必修科目・集中講義	3503	
		教職実践演習	教職実践演習(中・高)	随時	2	自	4	半期(後)	講義・演習	免許必修科目・夏期集中講義	3504	
第六欄	す自大るに学教科設目定独		介護福祉論	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	中学免許必修科目・人間科学科目・2年次履修	3601	
			介護等体験特論	随時	1	自	3	通年	講義	中学免許必修科目・集中講義	3602	

付記:

1. 上表の科目を履修するためには、教職課程履修の手続(教職課程履修費の納入)が必要となる。
(但し、「教育学概論」「教育社会学」「教育心理学」を除く人間科学科目については、その限りではない。)
2. 「教科に関する専門的事項」の科目は、上表の科目以外は、各学科に専門科目として配当されている。
3. 「介護等体験特論」は、介護等体験の実施(原則3年次)と併行して履修が必須となる(中学免許のみ)。また「介護福祉論」は、介護等体験実施前には既に修得済であること。
4. 教育実習の実施(4年次)および教育実習関連科目(「教職実践演習」を含む)の履修に際しては、教育実習前提科目である各教科の指導法(教育実習の実施教科)ならびに「教職入門」「教育学概論」「教育心理学」の各科目単位を、3年次までに予め修得していることが原則として必須となる。

2019-2021年度カリキュラム
システムデザイン工学部 教職課程 授業科目配当表

免許法上の区分	項目に含めることが必要な事項	科目名	コマ	単位	必選目	配当年	配当期	授業形態	備考	教職コード	
教科及び教職に関する科目	第二欄 教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	職業指導	1	2	自	3	半期(前)	講義	工業必修科目・学科専門科目	161職指
			工業技術概論	1	2	自	3	半期(後)	講義	工業必修科目・学科専門科目	160工業
			情報と職業	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目・履修は2年以上	1300情①
			情報化社会とコミュニケーション	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報科目・人間科学科目・履修は2年以上	1300情①
			情報化社会と知的財産権	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目・履修は2年以上	1300情①
			情報倫理	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	情報必修科目・人間科学科目・履修は2年以上	1300情①
			木材加工	1	1	自	2	半期(前)	実験・実習	技術必修科目・学科専門科目・夏期集中授業(2025年度以降開講せず)	1700材料
			栽培	1	1	自	2	半期(前)	実験・実習	技術必修科目・学科専門科目・夏期集中授業	1720生物
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	技術科教育法	1	4	自	2,3	通年	講義	技術必修科目・技術科指導法と隔年開講(2026年度開講)	3203	
		情報科教育法	随時	4	自	2,3	通年	講義	情報必修科目・集中講義	3204	
		工業科教育法	1	4	自	2,3	通年	講義	工業必修科目	3205	
		技術科指導法	1	4	自	2,3	通年	講義	技術必修科目・技術科教育法と隔年開講(2026年度開講せず)	3208	
	第三欄 教育に関する基礎的理解に	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育学概論	1	2	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目	3301
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校への対応を含む。)	教職入門	1	2	自	1	半期(前)	講義	免許必修科目	3302
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育社会学	1	2	自	2	半期(後)	講義	免許必修科目	3303
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の課程	教育心理学	1	2	自	1	半期(後)	講義	免許必修科目	3304
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育	随時	1	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3305
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	1	2	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目	3306
	第四欄 道徳、及び総合的な学習の時間等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳理論と指導法	随時	2	自	3	半期(前)	講義	中学免許必修科目・夏期集中講義	3401
		(中)総合的な学習の時間の指導法(高)総合的な探究の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	随時	1	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3402
特別活動の指導法		特別活動論	随時	1	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3403	
教育の方法及び技術/情報通信技術を活用した教育理論及び方法		教育の方法と技術	1	2	自	3	半期(前)	講義	免許必修科目・旧規則経過措置適用	3404	
生徒指導の理論及び方法/進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		生徒・進路指導論	1	2	自	2	半期(後)	講義	免許必修科目	3405	
教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)		教育相談	随時	2	自	2	半期(前)	講義	免許必修科目・夏期集中講義	3406	
第五欄 関する実践科目に	教育実習	教育実習セミナー	随時	2	自	4	通年	講義・演習	免許必修科目・集中講義	3501	
		教育実習 I	随時	2	自	4	通年	実験・実習	免許必修科目・集中講義	3502	
		教育実習 II	随時	2	自	4	通年	実験・実習	中学免許必修科目・集中講義	3503	
	教職実践演習	教職実践演習(中・高)	随時	2	自	4	半期(後)	講義・演習	免許必修科目・夏期集中講義	3504	
第六欄 に大が設定する科目		介護福祉論	1	2	選	全	半期(前/後)	講義	中学免許必修科目・人間科学科目・2年次履修	3601	
		介護等体験特論	随時	1	自	3	通年	講義	中学免許必修科目・集中講義	3602	

付記:

1. 上表の科目を履修するためには、教職課程履修の手続(教職課程履修費の納入)が必要となる(但し、人間科学科目については、その限りではない。)
2. 「教科に関する専門的事項」の科目は、上表の科目以外は、各学科に専門科目として配当されている。
3. 「介護等体験特論」は、介護等体験の実施(原則3年次)と併行して履修が必須となる(中学免許のみ)。また「介護福祉論」は、介護等体験実施前には既に修得済であること。
4. 教育実習の実施(4年次)および教育実習関連科目(「教職実践演習」を含む)の履修に際しては、教育実習前提科目である各教科の指導法(教育実習の実施教科)ならびに「教職入門」「教育学概論」「教育心理学」の各科目単位を、3年次までに予め修得していることが原則として必須となる。